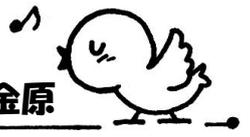




# 研究通信

No.1



呉市立広南小学校

令和7年5月27日(火) 文責:金原

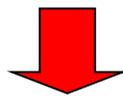
新学期がスタートし、約2ヶ月が経ちました。そろそろ、目の前の子どもたちの日々の姿を通して「こんな学級にしたい!」「子どもたちに必要な力を付けていくために、どんな取組をしていこうか」、先生方の胸にも色々な思いが膨らんできているところではないでしょうか。

慌しかった4・5月。この時期なかなかほっと一息とはいきませんが、本校の目指す「**考え・議論する道徳科の授業づくり**」に向け、**目指す児童の姿を具現化**していきましょう。

## 『主体的に考え、議論し、自己の生き方を考える授業』

### — 子どもの問いが生きる『考える授業』とは —

このような言葉が並ぶと、難しそうで  
つい目をそむけたくりますが…(笑)  
難しく考えなくても大丈夫です!!



つまり…  
こんなイメージ

「それってどういうこと?」「なんで?」「どうしたらいい?」

**なんで?**

を問う授業づくり (① 教材研究 ② 発問 ③ 板書 ④ 活動)  
子どもたちがしっかり考え、自分の言葉で語る場の設定

- ◆ 教師主導で「分かりきった発問」ばかりを繰り返し、子どもたちの声が少ない。
- ◆ 決まった子ばかりが発表し、子どもたち同士の議論にまで至らない。
- ◆ 「何を考えさせるか」という視点が不明確なままのペアトークで考えが深まらない。

これは、私の『またやってしまった!』多くある失敗談のほんの一例です。

「そうそう」「確かに」と、共感してくださった先生方、ありがとうございます。

これから1年間、本校の研究の柱の1つとして『授業改善』を挙げ、先生方の成果や課題、改善点などを情報共有していきましょう。子どもたちだけではなく、日々授業をしていく私たちもまた『次はこんな挑戦をしてみよう』と、日々チャレンジャーでありたいですね。

## ★ 『道徳学習プログラム』の作成について ★

山崎先生が4月の「学園研修」の際に説明してくださったように、1時間の道徳科の学習だけではなく、**長期的な学習プログラムを通して**子どもたちの意識の変容を見取っていく必要があります。道徳性は、すぐに変化するものではありません。教科・特別活動・総合的な学習の時間、体験活動など、**学校教育全体の様々な活動を関連付けることにより**、子どもたちの心をじっくり育てていく必要があります。地域や家庭など、様々な人のよりよい生き方と出合わせたり、体験させたりしたことを道徳科とどう関連付けるか、見通しをもって授業に臨んでいきましょう。

- ◆ **1学期の道徳学習プログラム → 6/9(月)までに計画を作成**

<参考> R7年度→教務・研究→研究→**カリマネを意識した授業づくり**→R6年度1学期

before

遊びや学習を通して、学級の友達と活動することの楽しさに気付いているが、自分から進んで新しい友達と関わることができなかったり、一緒に遊ぶ友達が固定化されたりしている児童の姿が見られる

アンケート

- ① みんなと いっしょに べんきょうすることは たのしい。
- ② ぐらすの ともだちの よいところを いえる。
- ③ いろいろな ともだちと あそびたい。

事前活動

【学校行事】 広南学園運動会

仲間と協力し合いながら、同じ目的に向かって活動する中で、友達のよさや知らなかった一面や友達と一緒に活動することの良さに気づき、友達と関わりながら学校生活を送っていかうとする態度を育てる。

【道徳科】 教材名：「わたしの すきなこと」

自分の好きなことをほかの人に伝えることを通して、自分や友達の好きなことや、得意なことに気付いたり、見つけたりすることの良さに気づき、それを伸ばしたり認め合いながら一緒に活動していかうとする心情を育てる。

内容項目：A-4 (個性の伸長)

【道徳科】 教材名：「こころのはっぱ」(本時)

さみしそうな様子で友達が欲しがりのししくんや、その姿を見て「ともだちになって。」と声をかける動物たち、声をかけられたいのししくんの気持ちを考えることを通して、友達と進んで関り、仲良くしようとする心情を育てる。

内容項目：B-9 (友情・信頼)

事後活動

【学級活動】 いいところみつけをしよう

友達の良いところを探し、伝え合う活動を通して、友達と関わることの良さに気づき、進んで関わろうとする態度を育てる。

【生活目標】 自分から進んであいさつをしよう。

「おはよう」「どうぞ」「ありがとう」などの言葉を進んで伝え合うことを通して、友達と言葉を交わすことの心地良さに気づき、進んで友達と関わろうとする心情を育てる。

アンケート

- ① みんなと いっしょに べんきょうすることは たのしい。
- ② ぐらすの ともだちの よいところを いうことができる。
- ③ いろいろな ともだちと あそびたい。

after

「いっしょにあそぼう」と声をかけ合い、いろいろな友達に自分から進んで関わりながら、遊んだり学習したりしようとしてる。

# ともだちだいすきプロジェクト



テーマ  
ともだちの いいところを たくさんみつけよう。

## うんどうかい

ちからをあわせて いっしょけんめい がんばったね。リレーのとき、「がんばれ！」とおうえんしてもらって **ちからが わいてきた**ね。



## どうとく 「わたしの すきなこと」

ともだちの すきないろや たべもの あそびをおしえてもらったね。ともだちの **すきなこと**を することができて うれしかったね。

## どうとく 「こころの はっぴ」

ともだちが ふえると **うれしい**し、**わくわく**するね。いろいろな ともだちと いっしょにあそんでみたいな。

## がっきゅうかつどう 「いいところ みつけをしよう」

1ねんせいには **いいところが たくさん**あるね。ともだちから いいところをおしえてもらって、**うれしい**きもちになるね。

## がっきゅうかつどう 「はなまるパーティーをしよう」

こえをかけあってためた クラスのはなまる。**みんなが たのしめるあそびを** かんがえたね。ともだちと いっしょにあそぶと**たのしい**な。もっといっしょに**あそびたい**な。



ともだちの **いいところ**をみつけると、じぶんも みんなも **にこにこ** 😊 ともだちが **もっとだいすき**になったね。これからも ともだちと いっしょに べんきょうしたりあそんだりして、**もっとなかよくなりたい**な。